

JICA 発行の「社会貢献債(ソーシャルボンド)」への投資について

学校法人聖心女子学院は、資産運用を通じた社会貢献と 2015 年に国連が定めた持続可能な開発目標(SDGs)達成への取組として、独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」)が発行する「社会貢献債(ソーシャルボンド)」への投資を実施いたしました。

JICA は、日本政府の定めた開発協力大綱に則って ODA(政府開発援助)を実施する、世界最大の二国間援助実施機関であり、JICA 債への投資資金は有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際社会の健全な発展のために活用されます。

JICA 債への投資は、開発途上地域の貧困削減・持続可能な経済成長支援を後押しし、また、地球規模の環境問題・社会課題の解決に貢献することで持続可能な国際社会作りにつながるとの観点から、サステナブルな ESG 投資としての性格・意義を有しており、SDGs 達成に向けた具体的施策のひとつとして位置づけられています。

本学院としては、今後も、本債券をはじめとした社会貢献債等の ESG 投資を通じて、環境・社会問題への取り組みを支援し、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えています。

【本件に関わるお問い合わせ先】

学校法人 聖心女子学院 法人本部

TEL 03-3400-7300

<http://www.honbu-sacred-heart.jp>



学校法人 聖心女子学院